

教科（科目）	地理歴史（歴史総合）	単位数	2単位	学年（コース）	1学年
使用教科書	実教出版『詳述歴史総合』				
副教材等	実教出版『詳述歴史総合 マイノート』				

1 学習目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2 指導の重点

・進学・就職等希望進路が多岐にわたっていることから、

① 近現代の歴史の基本的な流れを理解し、現代の諸課題と近現代の歴史との関連性に気づくことを目指す。

② 近現代の歴史を多面的・多角的に考察することにより、広い視野に立って、物事を考える姿勢を育む。

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解し、そのために必要な知識や技能を身につけようとしている。	・諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身につけようとしている。	・授業に主体的に取り組む、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めることができる。

4 評価規準と評価方法

	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	・現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解し、そのために必要な知識や技能を身につけようとしている。	・諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身につけようとしている。	・授業に主体的に取り組む、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めることができる。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査や小テストの分析 ・レポートやワークシートなどの提出物の内容の確認 などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査や小テストの分析 ・レポートやワークシートなどの提出物の内容の確認 ・授業中の発言、発表や討論への取り組みの観察 などから評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・レポートやワークシート、授業ノートなどの提出物の内容の確認 ・授業中の発言、発表や討論への取り組みの観察 などから評価します。

5 学習計画

月	単元名	授業時数	教材名	学習活動（指導内容）	評価の観点	評価方法
4	第1編 近代化と私たち 第1章 近代化への胎動	5	教科書 副教材 プリント等	・「近代化への問い」のワークシート作成。	b	ワークシート
5	第2章 欧米の市民革命と国民国家の形成	7		・欧米の市民革命と国民国家の形成に関する基本的な知識の確認。	a	定期考査
6	第3章 アジアの変容と日本の近代化	7		・「産業革命にはじまる工業化は人々に何をもちたのだろうか」をテーマとしたディスカッション。	c	発表の様子
7	第4章 帝国主義の時代	9		・アジアの変容と日本の近代化、帝国主義の時代に関する基本的な知識の確認。	a	定期考査
8				・授業ノートの提出。	c	提出物の確認
9	第2編 国際秩序の変化や大衆化と私たち 第5章 第一次世界大戦と大衆社会	7		・「20世紀の女性と男性」のワークシート作成。	b	ワークシート
10	第6章 経済危機と第二次世界大戦	13		・第一次世界大戦と大衆社会、経済危機と第二次世界大戦に関する基本的な知識の確認。	a	定期考査
11				・「戦争の記憶」のワークシート作成。	b	ワークシート
12	第3編 グローバル化と私たち 第7章 冷戦と脱植民地化	5		・経済危機と第二次世界大戦、冷戦と脱植民地化に関する基本的な知識の確認。	a	定期考査
	第8章 多極化する世界	5		・授業ノートの提出。	c	提出物の確認
1				・「グローバル化への問い」のワークシート作成。	b	ワークシート
2				・「現代的な諸課題の形成と展望」のワークシート作成。	b	ワークシート
3	第9章 グローバル化と現代世界	6		・多極化する世界、グローバル化と現代世界に関する基本的な知識の確認。	a	定期考査
				・授業ノートの提出。	c	提出物の確認

計64時間（55分授業）

6 課題・提出物等

・各テーマについてまとめたワークシートや授業ノートなどを提出する。

・長期休業中に課題やレポートを課された場合は、その課題を提出する。

7 担当者からの一言

近現代の歴史を学ぶことにより、現代社会の諸課題がなぜ生まれたのか考えてみましょう。歴史を学ぶことは今を知ることでもあります。歴史総合の授業がみなさんの視野を広げ、より深く物事を考えるきっかけとなれば幸いです。